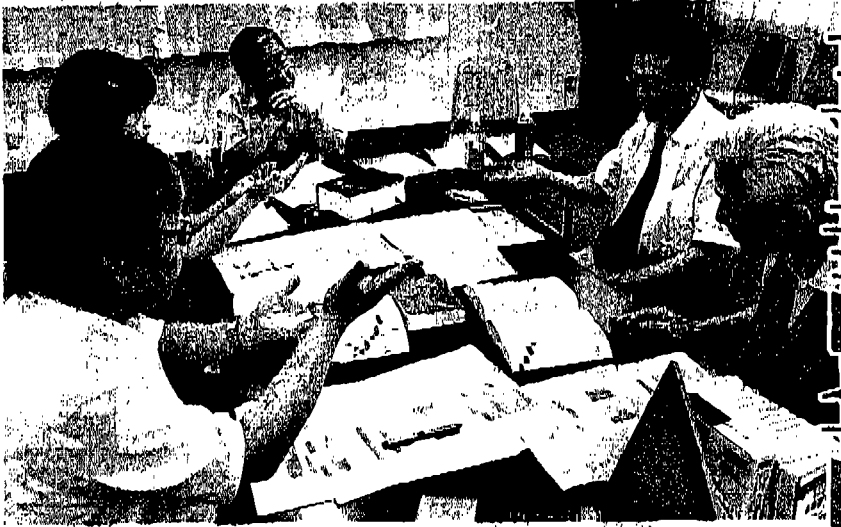


2010. 9. 21 熊本日日新聞夕刊のキ記事です。

(第3種郵便物認可)

熊本

「日本語 手話辞典」の改訂作業を進める「日本手話研究所」の検討メンバー。8月、京都市府会



# 手話辞典

## 進む大改訂

全国で約120万人が使用していると言われる手話。年々新しい単語が生まれる一方で、日本語特有の微妙なニュアンスの表現に迷うケースも多い。誰もが理解し、使える手話を目指し、十数年ぶりに大掛かりな辞典の改訂作業が進んでいる。

「胸を指した後、で後立しつう」と世  
 手のひらの裏で「痛」界で初めて単語と例  
 「JAN」の「痛」か「文」を並べて掲載し、1  
 「それだと「胸が痛」997年に編み出した  
 「」の「なごちゃん」 「日本語 手話辞典」  
 京都市右京区の研修の改訂作業を進めてい  
 施設。大学教授や特別  
 支援学校の元教師らが 「懐が痛む」は「手  
 会議室で、手の動きを 持ちのお金が少なくな  
 交えながら意見を交わ る」という意味だが、  
 す。  
 「出費がかさんで苦し  
 テーマは「懐が痛む」とのニュアンスも  
 含む。辞典を監修する  
 お金を捨てること」に 米川明彦梅花女子大教  
 しようか」。議論が 授(55)は「単語をつな  
 数時間に及んでも、 びただけでは、全然通  
 結論はなかなか出な う意味に取られること  
 い。  
 集まったのは教材 いかない難しさを  
 つい」などを手掛け 助ける。  
 る「日本手話研究所」 手話の起源は定か  
 (京都市)の検討メ はないが、聴覚障害者  
 ンバー。「実際の会議 があがり手話で、命

### インターネット、インフルエンザ... 十数年ぶり 新語など2割増

話していたものが、 1999年に日本  
 の手話辞書となり、幸 るるの聴覚(東京)が  
 校教育用に人工的に 国内で初めて全国共  
 くられたり、いっつか 通の手話表現をまと  
 のパターンがあること めた単語辞典「わたし  
 れる。国によって言語 たちの手話」を発刊。  
 が異なるように、手話 しかし「飲む・のむ  
 の形も国や地域によっ のように「酒を飲む」  
 て「飲む」。

日本では1999年 「楽を飲む」「酒を飲む」  
 に手話を使って授業を わざる単語を、使  
 行う「京都府聴覚」を 方に口で「飲む」  
 設立。その後聴覚障 害者  
 者の団体や手話サー ク 日本手話研究所が手  
 ルが各地にできた。 掛ける改訂版は来春に  
 める。

欧米では多くの企業 や行政機関が専門の 手話通訳者を置いて いるが、日本は限られ たボランティアなどに 頼っているのが実情。  
 同研究所長で、国費も 聴覚障害者のある高田英 一(57)は「辞典を 通じて手話を身近に感 じ、勉強する人が増え てほしい」と期待を込 める。



発行される。掲載数は97年版より約2割増え、約8千の単語と1万以上の例文になる予定。「インターネット」(左手で握りこぶしをつくり、小指を立てた右手で周りを一周させる)、「インフルエンザ」(小指を立てた右手を口にあて、せきをす)など、11や医

特報